

「小平奈緒選手」

10月27日、スピードスケート女子の小平奈緒さんが引退されました。4回のオリンピックに出場、平昌オリンピック女子500mでは日本女子初の金メダルをとった選手です。

そんな有名な小平選手が連続金メダルを期待された北京オリンピック女子500mで残念ながら17位に終わった時の言葉がとても印象に残っています。それは「成し遂げることはできずとも、自分なりにやり遂げることはできたと思っています。」「心も身体も、今ここにあるものは全て使い果たせた」というものでした。

結果は満足いくものではなかったかもしれませんが、そこにたどり着くまでの努力には何の後悔もない、という意味ですね。何事にもこんな姿勢で臨むことは難しいかもしれませんが、例えば受験はどうでしょうか？受験なので、合格・不合格という結果は出てしまいます。でもそこにたどり着くまでの悔いのない努力ができれば、それこそ「自分はここまで努力したんだ」とその後の人生を支える大きな財産となるのではないのでしょうか？

校長先生もまだまだ、その気概を持って進んでいきたいと思います。皆さんもそうであってほしいですね。